

〈令和 6 年 4 月 22 日（月曜日） vol. 401〉

《 新着情報 》

◇ 「ワクワク EXPO with 第 19 回食育推進全国大会」の開催について

農林水産省では、毎年 6 月の「食育月間」に関連する取組の一層の充実を図るため、大阪府及び大阪市等との共催により、6 月 1 日（土）及び 2 日（日）に「ワクワク EXPO with 第 19 回食育推進全国大会」を開催します。

開催日時及び場所、内容など詳細についてはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/hyoji/240422.html>（プレスリリース）

◇ 令和 5 年産米の相対取引価格・数量（令和 6 年 3 月）が公表されました

令和 5 年産米の相対取引価格・数量（令和 6 年 3 月）が公表されましたのでお知らせします。

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細は農林水産省ウェブサイトからご覧ください。

＜令和 5 年産米全銘柄平均価格と数量（令和 6 年 3 月）＞

相対取引価格（全銘柄平均価格）15,428 円/玄米 60kg 税込（対前年同期比 111%）

相対取引数量（全銘柄合計）211,854 玄米トン（対前年同期比 87%）

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/240419.html>（プレスリリース）

◇ 「令和 6 年度病虫害発生予報第 1 号」の発表について

農林水産省から病虫害発生予報（令和 6 年の第 1 号）が発表されましたのでお知らせします。

野菜では、たまねぎのべと病の発生が、近畿、中国及び四国の一部の地域で多くなると予想されています。詳細についてはこちらをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/240417.html>（病虫害発生予報第 1 号）

滋賀県における情報の詳細については滋賀県病虫害防除所のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/>（滋賀県病虫害防除所）

◇ 米に関するマンスリーレポート（令和 6 年 4 月号）について

米に関するマンスリーレポート（令和 6 年 4 月号）が公表されましたのでお知らせします。

今月号では、特集記事として「米の消費の近年の動向について」が掲載されています。

米の契約・販売、民間在庫、価格、消費、輸出入の動向や主食用米以外の米の直近情報がまとめられた米に関するマンスリーレポートはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/240412.html>（プレスリリース）

◇ 「物流 2024 年問題」の課題解決に向け近畿農政局を始め地方支分部局 5 機関が連携協定を締結しました

「物流 2024 年問題」は、2024 年度のみの一過性のものではなく、我が国の生産年齢人口の減少に伴い、年々深刻化していく構造的な課題であり、何も対策を講じなければ 2030 年度には 34%の輸送力不足が見込まれています。将来の運転者不足の状況を見据え、中長期的に政府全体で実効的で発信力のある取組を進める必要があります。

大阪労働局、近畿農政局、近畿経済産業局、近畿運輸局及び公正取引委員会事務総局近畿中国四国事務所は、令和 5 年 6 月に政府がとりまとめた「物流革新に向けた政策パッケージ」に定められた施策について、関係行政機関がより強固に連携することにより、具体的な取組を強力に進め、物流にかかる課題に取り組むことを目的とし、連携協定を締結しました。

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/keiei/syokuhinkigyo/240416.html>（プレスリリース）

◇ 農地の貸し借り(売買)は、令和 7 年 4 月から、原則として農地中間管理機構(農地バンク)経由になります

農地の貸借手続について地域計画の達成に資するよう見直しを行うこととしており、これまで各市町村が作成していた農用地利用集積計画と、農地中間管理機構（以下「機構」という。）が作成していた農用地利用配分計画は、令和7年4月から機構が作成する農用地利用集積等促進計画に統合一本化され、従前の相対取引を中心とした契約から機構が一旦借り入れて転貸する形に一元化されます。

<https://www.maff.go.jp/kinki/use/attach/PDF/bankkeikaku.pdf>（パンフレット）

◇ 棚田の魅力が1枚に！棚田カード第4弾 発行

～～棚田めぐりしませんか？～～

農林水産省では、棚田を訪れるきっかけになることを願い、棚田カードを作成しており、令和6年4月より、新たに34地区の棚田を追加した第4弾棚田カードが配布されます。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/240417.html>（プレスリリース）

◇ 森林づくり活動を通じてカーボンニュートラルの実現、生物多様性保全に貢献する企業等の取組を募集します

林野庁は、森林づくり活動や森林由来J-クレジットの活用を通じて、カーボンニュートラルの実現、生物多様性保全等に貢献する企業等の取組を顕彰する「森林×ACT（アクト）チャレンジ2024」の募集を開始します。

募集期間、募集内容、応募方法など、詳細はこちらをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/kikaku/240415_23.html（プレスリリース）

◇ 第33回 森と花の祭典ー「みどりの感謝祭」が開催されます

「みどりの感謝祭」式典：5月11日（土曜日）

「みどりとふれあうフェスティバル」会場：高尾599ミュージアム（八王子市）

5月11日（土曜日）11時00分から17時00分まで

5月12日（日曜日）11時00分から16時00分まで

感謝祭、祭典の内容など、詳細はこちらをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/240412_9.html（プレスリリース）

◇ サザエさん一家の“もりのわ”話吹き出しコンテストが開催されます

林野庁は、森林資源の循環利用について国民の皆さんに考えていただくため、漫画「サザエさん」の4コマ漫画の吹き出しに入れる楽しいセリフを募集するコンテストを開催します。

応募内容、応募方法など、詳細はこちらをご覧ください。

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sanson_ryokka/240409_24.html（プレスリリース）

◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

（4月15日）

令和6年度鳥獣被害防止総合対策交付金（広域都道府県域計画に基づくコンソーシアム）の公募について

https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/nousin/240415_501_01.html

※上記には主だった公募事業を掲載しています。

詳しくはこちらをご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（公募事業）

◆ 審議会・検討会等の開催情報

【食料・農業・農村政策審議会 基本法検証部会情報】

・食料・農業・農村政策審議会基本法検証部会（第18回）（3月11日）

基本法検証部会（令和 6 年 3 月 11 日）配布資料

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/18siryo.html>

- ・令和 6 年 2 月 27 日食料・農業・農村基本法の一部を改正する法律案が第 213 回国会（令和 6 年常会）に提出されました。

<https://www.maff.go.jp/j/law/bill/213/index.html>

これまで開催された検証部会の資料や議事概要等はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/council/seisaku/kensho/index.html>

【その他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・食品廃棄物等の発生抑制に向けた取組の情報連絡会（4 月 23 日）

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html#0423>

- ・食料・農業・農村政策審議会企画部会（4 月 19 日）

議題：令和 5 年度食料・農業・農村白書本文（案）について

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html#0419>

※開催済みのものも含めて、主な会議等の開催情報としてお知らせしています。

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

《 お知らせ 》

○ 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）4 月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2024 年 4 月号の特集は、「毎日、「たまご」」です。

第 3 回の配信では、「新鮮なたまごを届けてくれるニワトリ」と題し【採卵鶏について】
【ニワトリが産むたまごの数】 【たまごの誕生からニワトリになるまで】 【産まれたたまごを出荷するまで】 【コラム 鶏ふんも無駄にせず堆肥に活用】 【主な採卵鶏の種類】を紹介しています。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

○ 統計公表情報

- ・令和 4 事業年度農業協同組合及び同連合会一斉調査結果

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/noukyo_rengokai/#r

- ・令和 5 年産大豆（乾燥子実）の収穫量

作付面積（対前年比）単収（/10a）（対前年比）収穫量（対前年比）

滋賀 7,280ha（106%）136kg（89%）9,900t（93%）

全国 154,700ha（102%）168kg（105%）259,800t（107%）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y9

- ・令和 5 年産そば（乾燥子実）の作付面積及び収穫量

作付面積（対前年比）単収（/10a）（対前年比）収穫量（対前年比）

滋賀 544ha（97%）71kg（129%）386t（125%）

全国 66,700ha（102%）53kg（87%）35,500t（89%）

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/index.html#y18

《 日常的に活用できる情報 》

予算情報	みどりの食料システム戦略	食料・農業・農村基本計画
補助事業	MAFF アプリ	経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金
米政策・麦・大豆	野菜・果樹・花き	茶・薬用作物・こんにゃく
収入保険	有機農業・環境保全型農業	農業生産工程管理（GAP）
畜産	人・農地プランから地域計画へ	就農情報・農業分野の外国人受入

スマート農業・農業技術・農業用ドローン 農林水産物・食品の輸出
インボイス制度 メールマガジン・ソーシャルメディア 農林水産統計
などのリンク先はこちらからご覧ください。

https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html

《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ
e-mail : kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら
https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html

◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、
農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付
けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。